

後志教育

No. 18

後志教育研修センターより
平成21年8月 25日発行
TEL0136-22-1337
FAX0136-22-2681

後志教育講演会 盛会裡に終了

8月6日（木）第一会館において後志教育講演会を実施いたしました。

今回の講師は、テレビ、ラジオ等でも大活躍の森永卓郎氏をお願いしました。

「格差社会と教育と学ぶこと」という演題でおよそ1時間20分の講演を頂きました。

講演内容は、格差社会といわれている現在その考え方はいつ頃からはじまったのか。格差社会と新自由主義の考え方。格差社会が教育格差を生み出している現状等を具体的な人物や現象を通してのわかりやすい講演でありました。

本人の持ち味であるやさしさ、説得力のある話術が集まった聴衆を魅了するものであったし、経済アナリストらしく経済と教育を結びつけ、的確な内容であったと感じております。特に、教育に関する内容では「子どもの将来の自立や幸せのためには、教育トレーニングばかりでなく、時間をかけて観たり聴いたり触れたりする体験的な活動を通して思考力や判断力を身につけさせることが大切である。このような教育が強固な社会形成にもつながっていく。」という話を自分の経験をもとに話されたことが印象的でありました。

一般市民からも「TV でみる温厚そのままの方で、とても気さくな感じで話してくれたから好感が持てた。生活を営んでいく上で経済の話を知りやすく伝えてくれた」という声もあり、講演会の有効性を感じ取ることができました。会場いっぱい、340名の聴衆をうなずかせるような講演会でした。



聴衆を魅了した森永氏



会場いっぱいに集まった先生方

森永氏も講演の中でも、三幡校長（東陵中）も謝辞でも触れておりましたが、「子どもの将来の自立や幸せのため、教育はトレーニングも大切ですが、いかなる社会にあっても、時間はかかるけれども、見たり、聞いたり、触れたりするなど体験的な活動を通して考える力や判断する力を身につけさせることが重要であり、このような教育が強固な社会の形成にもつながるとのこと」という言葉が大変印象に残りました。

小樽市からも36名の参加がありました。心より感謝申し上げます。

9月の研修講座予定

算数・数学科研修講座 8月31日(月)・9月1日(火)

- 講師 杉山 光宏(喜茂別中) 秋田 匡(沢町小) 教育局
- 研修内容 新学習指導要領における算数数学科のねらいと指導の課題。個を生かす学習指導の在り方。教科書改訂のポイント。授業実践研究。
2日目は沢町小学校で授業公開。

総合的な学習研修講座 9月 1日(火)

- 講師 丸谷 明彦(大川小) 鹿毛 貴之(ニセコ小) 道立研究所
- 研修内容 新学習指導要領と総合的な学習の基本的な考え方・進め方。実践交流～児童の発表物を見ながら～。系統を意識した全体計画の組み立て方。

技術・家庭科(家庭科)研修講座 9月 2日(水)

- 講師 一条 礼(小樽朝里中) 久米 千勢(東陵中)
- 研修内容 50分でできる調理実習。補修技能とミシン基礎縫いを使った授業に使える小物作り。研修会場は東陵中学校

保健体育科研修講座 9月 7日(月)

- 講師 諸澤 要(島牧中) 福木 直人(黒川小)
- 研修内容 新学習指導要領における保健体育科のねらいと指導の課題、児童生徒の実態に応じた指導計画の作成、運動の特性を生かした指導の在り方。

学習指導研修講座(公開講義) 9月 8日(火)

- 講師 古館 昭仁(岩内中央小) 竹内 一実(岩内第二中) 渋谷 哲 (東陵中) 教育局
- 研修内容 学習指導の改善の視点。学習過程と指導の在り方の工夫・改善。

社会教育研修講座 9月11日(金)

- 講師 研修センター社会教育所員 外部講師
- 研修内容 「変革時代における社会教育行政の役割」。ワークショップ「地域の教育力向上のための方策」。

教育課程研修講座 9月 15日(火)

- 講師 山下 秀一(倶知安小) 濱谷 武司(黒松内中) 教育局
- 研修内容 新学習指導要領に基づく教育課程の組み方。教育課程編成のための体制作りと進め方、特色ある学校づくり。

学校図書館教育研修講座 9月16日(水)

- 講師 宮本 恵(大川小) 加藤 幸子(岩内中央小)
- 研修内容 学校図書館の運営と読書指導。楽しい読書活動。出会いをつくるブックトーク。

道研連の発表大会に向けて ご協力を

夏休みが終わり、各学校も連日忙しくお過ごしのことと思います。研修センターでも第64回道研連研究発表大会(後志大会)の開催に向けて 所員が中心となってその準備に追われております。所員が所属している各学校には、そのために大変ご迷惑をおかけすることが多いと思いますがご協力のほどよろしく願いいたします。